



令和5年度第3回策定懇話会

宮城県脳卒中・心臓病等総合支援センター

— 地域住民を対象とした情報提供，普及啓発について —

脳卒中・心臓病等総合支援センター

基本計画を実行するための脳卒中・心臓病等総合支援センターのモデル事業

令和4年度予算案:2億円(新規)

事業概要

- 循環器病対策推進基本計画で、「保健、医療及び福祉に係るサービスの提供体制の充実」として、**脳卒中・心臓病等(循環器病)患者を中心とした包括的な支援体制を構築**するため、多職種が連携して、総合的な取組を進めることとしているが、これまでに都道府県が医療計画などで実施している対策よりも**幅広い内容**(※)であり、各医療施設で個々の取組はされているものの**情報が行き渡っていない**とはいえず、**全ての支援について、十分なレベルで提供すること**に対して課題がある

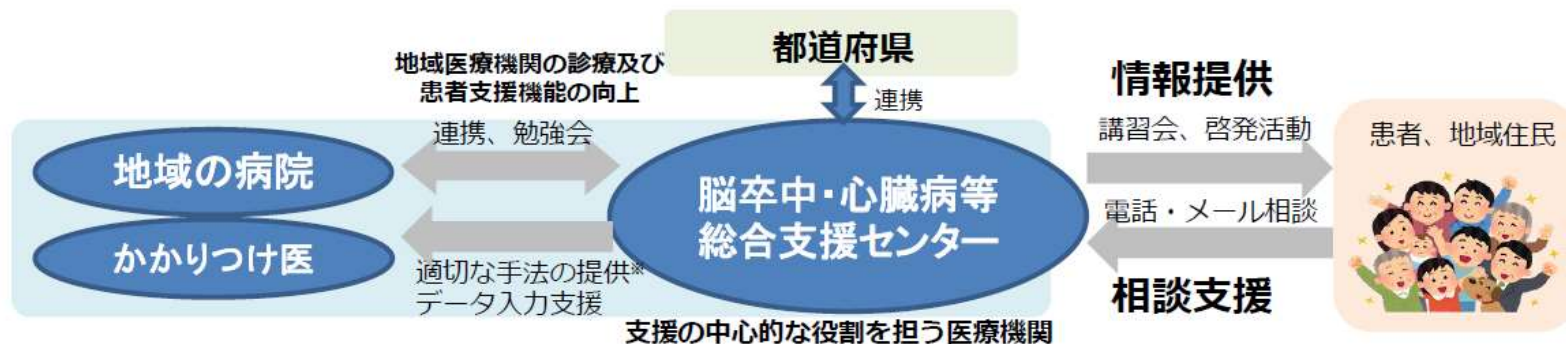
※具体的に、社会連携に基づく循環器病患者支援、リハビリテーション等の取組、循環器病に関する適切な情報提供・相談支援、循環器病の緩和ケア、循環器病の後遺症を有する者に対する支援、治療と仕事の両立支援・就労支援、小児期・若年期から配慮が必要な循環器病への対策などが不十分

- この取組を効果的に推進するために、**専門的な知識を有し、地域の情報提供等の中心的な役割を担う医療機関に脳卒中・心臓病等総合支援センターを配置し、都道府県と連携**を取りながら、地域の医療機関と勉強会を開催したり、支援方法などの情報提供を行うなど協力体制を強化することで、包括的な支援体制を構築し、地域全体の患者支援体制の充実を図るべく、まずモデル的に、**全国に10都道府県程度において先行的に実施し、検証**を行う

脳卒中・心臓病等総合支援センターのイメージ

本モデル事業の有効性を検証した上で、好事例として横展開を図る等により将来的に全国に広げることを検討

<役割> 循環器病に関する**情報提供**及び**相談支援**の、地域における核となり中心的な役割を担う



<センターに求められる要件> 支援の中心的な役割を担うことから、各疾患に対して専門的な知識が求められることを想定

- 先天性疾患に対する診療、外来リハビリテーション、緩和ケア等、循環器病に対する総合的な診療を行える施設であり、地域の病院、かかりつけ医などとも密接に連携が取りながら、データ入力の支援等もできること (※詳細はR3年度特別研究で報告)
- 自治体との密な連携が取れ、循環器病の後遺症を有する者に対する支援及び治療と仕事の両立支援・就労支援を行っていること

期待される効果：地域医療機関の診療及び患者支援機能の向上が可能となる

国民がワンストップで必要な情報を得られるとともに、より効率的かつ質の高い支援が可能となる

宮城県脳卒中・心臓病等総合支援センター（東北大学病院）

- 令和4年度モデル事業で設置したセンターは、令和5年度以降、県が実施主体として循環器病特別対策事業(国1/2, 県1/2補助)を活用し継続設置しています。

主な事業内容

<体制> 人員配置：4名（看護師2名，ソーシャルワーカー，事務職）

窓 口：東北大学病院外来診療棟A1階

■ 循環器病患者・家族等の相談支援窓口の設置

- 【支援内容】
- ・ 医療，介護，就労，障害等に関する情報提供と相談支援
 - ・ 療養に当たっての不安，悩み等への心理サポートの提供
 - ・ ピアサポート，患者会，家族会の情報提供
 - ・ リハビリ，就労支援等の他の専門機関の紹介

【対 象】 県内の循環器病患者とその家族等



主な事業内容

■ 地域住民を対象とした情報提供、普及啓発

① 脳卒中・循環器病に関する タウンミーティングの開催

・循環器病に関する知識や発症時の対処法の学習、参加者による意見交換を行い、地域における循環器病予防に向けた普及啓発活動につなげる。

② 県民の健康と医療を考える セミナーの開催

・県内各地域の健康、医療に関する課題解決に向けたセミナーを実施し、県民が健康づくりについて主体的に学習できる機会を提供

■ 地域の医療機関、かかりつけ医を対象とした研修会

【内容】 東北大学病院の専門医を講師とし、循環器病予防や専門医との連携方法等の内容で、クリニックをはじめとする地域のかかりつけ医等を対象に研修会を開催し、患者に近い立場の医療従事者の能力向上を図る。

【対象】 地域の医療機関勤務医、かかりつけ医、コメディカル



令和5年度 宮城県 脳卒中・心臓病等総合支援センター事業

第3回タウンミーティング in 大崎

備えよう！心臓病

2023年
9月9日(土) 10:00～12:00
ハレットおおさき 多目的ホール
〒989-6136 大崎市古川穂波三丁目4番20号
※どなたでもご参加いただけます

プログラム

- ◆心臓病の予防について 東北大学病院 循環器内科医師 白戸 崇
- ◆お薬について 東北大学病院 薬剤師 佐藤 悠之
- ◆心臓病を予防するための食事のポイント 東北大学病院 管理栄養士 早坂 健史
- ◆心臓病に関連するリハビリテーション 東北大学病院 理学療法士 竹内 篤史
- ◆質問タイム

【申込方法】
①下記のURLまたはQRコード
<https://www.gp.tuhs.tohoku.ac.jp/brain/0318>
②お申し込み
③下記について確認の上お送りください
氏名(姓)・(敬称略)・(敬称略)・(住所)
「お名前」を記載してください
④開催日前までにEメールアドレスまたは郵便番号まで、お申し込みを送ります。

【申し込み先・問い合わせ先】
〒980-8574 宮城県仙台市青葉区中央1-13-1
東北大学病院 地域医療連携課 地域医療推進課
脳卒中・心臓病等総合支援センター事務局 内
TEL:022-713-7335
メールアドレス: sst-support@tuhs.tohoku.ac.jp

参加費 無料

申込締切 8/25(金) 必着

主催：東北大学病院 脳卒中・心臓病等総合支援センター

令和5年度 宮城県 脳卒中・心臓病等総合支援センター事業

第1回タウンミーティング in 大河原

備えよう！脳卒中

2023年
7月29日(土) 14:00～16:00
えびのホール仙南芸術文化センター大ホール
〒989-1267 柴田郡大河原町字小島1-1
※どなたでもご参加いただけます

プログラム

- ◆脳卒中について 東北大学病院 脳神経外科医師 新妻 邦彦
- ◆お薬について 東北大学病院 薬剤師 高澤 佳子
- ◆脳卒中を予防するための食事のポイント 東北大学病院 管理栄養士 玉山 侑紀
- ◆脳卒中に関連するリハビリテーション 東北大学病院 理学療法士 関口 雄介

【申込方法】
①下記のURLまたはQRコード
<https://www.gp.tuhs.tohoku.ac.jp/brain/0729>
②お申し込み
③下記について確認の上お送りください
氏名(姓)・(敬称略)・(敬称略)・(住所)
「お名前」を記載してください
④開催日前までにEメールアドレスまたは郵便番号までお申し込みを送ります。

【申し込み先・問い合わせ先】
〒980-8574 宮城県仙台市青葉区中央1-13-1
東北大学病院 地域医療連携課 地域医療推進課
脳卒中・心臓病等総合支援センター事務局 内
TEL:022-713-7335
メールアドレス: sst-support@tuhs.tohoku.ac.jp

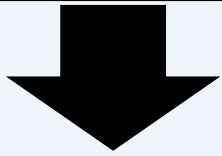
参加費 無料

申込締切 7/13(木) 必着

主催：東北大学病院 脳卒中・心臓病等総合支援センター

地域住民を対象とした情報提供，普及啓発

- ①脳卒中・循環器病に関するタウンミーティングの開催
- ②県民の健康と医療を考えるセミナーの開催



7/29 大河原町内開催 参加28名
8/27 仙台市内開催 参加35名

内容は好評！



参加者が少ない

- ・県とセンターから関係部署にチラシ配布
(市町村、保健所、医療機関にも周知依頼)
- ・センターから新聞広告掲載
- ・県から県政だより等で広報

(費用対効果)



来年度以降の脳卒中・循環器病に関する情報提供・普及啓発のあり方について

委員の皆様から御意見を申し上げます

(例)

- ・ 他のイベントや地区行事とのコラボ
- ・ 出前講座のような依頼対応型（町内会・企業・学校など）
- ・ 各患者会との連携・協力